



# しながわがくげい



令和6年度10月号

品川学藝幼稚園

園長 関 幸 治

## 【がんばっています①】

毎年、教職員は救命講習を受けています。今年度も高等学校の先生方と一緒に、「心肺蘇生」と「AEDの使用」について実際に体験しました。園児や生徒、教職員に不慮の事故が起きてしまった際には、落ち着いて対応できるようにすることが狙いです。私たちは「救命技能認定証」を持っています。普通救命講習を修了してはいますが、年に一度はこのような講習を受けなくてはペーパー認定者になってしまいます。備えあってこそ役に立つものです。教職員はそれぞれに真剣に取り組んでいました。



## 【がんばっています②】

運動会の練習も佳境に入ってきました。新学期になってからすぐに練習を始めて1か月、最初と比べると動きが大きく変わってきました。子どもたち一人一人が運動会に向け頑張ろうという意欲が見られるからだと思います。当日は、おうちの人たちに自分たちの姿をしっかりと見てもらいたいという思いもあります。当日は子どもたちに大きな声援を送ってください。



## 【がんばりました】

園庭の空が広くなりました。6月より強い日差しから子どもたちを守ってくれた日よけを外しました。2枚の日よけはとても役に立ってくれました。今年は風の強い日が多く、途中、ロープが外れたり、日よけが破れたりということもありましたが、そのたびごとに用務の柴田さんが修繕してくれました。子どもたちに涼しい日陰を提供してくれた日よけとはしばらくのサヨナラです。また来年の6月には子どもたちのために活躍してもらおうと考えています。それまではゆっくり休養？してほしいと思います。



## 変えました・・・

品川区私立幼稚園協会、三浦学園児島智美養護教諭、品川区教育委員会と情報交換と確認を行い、感染症等の登園許可証（医師記入）の見直しを行いました。10月より、登園許可証（医師記入）と感染症届出書（保護者記入）の2つに分けました。インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、手足口病を感染症届出書（保護者記入）に移動しました。医師の診断を受けたのち、登園の目安を見ていただき症状が回復した後に登園という流れになります。



今年の夏は「手足口病」が多くの幼稚園や保育園で流行しました。幸いなことに本園では集団感染は起こりませんでしたが何人かは症状が出て欠席をしました。改めて2つの書類を見てみると、子どもたちに関わる感染症の多いことに気づきます。全部かかってしまうということではありませんが、十分に注意を払う必要があると感じました。子どもたちが健康で安全な生活を送れるよう心がけていきます。

## 10月 指導のねらい

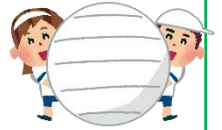
### すみれ組

○運動会に楽しく参加し、やり遂げた充実感を味わう。



### ばら組

○友達と力を合わせて頑張ることの大切さを知る。



### まつ組

○自分の考えを友達に伝えながら、目的をもって友達と一緒に遊びを進める  
楽しさを味わう。

## 講師による指導（10月）

### 器楽指導

渡辺 正明先生 まつ組



### 英語指導

ジェマ ヘムス先生 ばら組 まつ組



### 体育指導

櫻井 由香先生 ばら組

### ○お知らせ

#### 「運動会」5日(土)

いよいよ今週の土曜日（5日）、運動会を行います。子どもたちは夏休み明けから練習を積んできました。残暑の中、年少・年中・年長それぞれに頑張ってきました。当日は、子どもたちが頑張ってきたことの発表です。ぜひ、皆様方のご観覧をお願いいたします。

さて、台風も近づき、当日の天候が気になるところです。

運動会の可否についてはルクミーでお知らせします。

午前6時30分に保護者の皆様に一斉送信します。

どうぞよろしく願いいたします。

### しながわがくげい 10月 神無月(かなづき)の俳句

暑さ寒さも彼岸までといいますが、暑さもようやく下火になってきました。いよいよ本格的な秋です。運動会、遠足と行事が続きますが、充実した生活となるようにしたいと思います。(下線が季語となります。)

稲の穂の 伏し重ないし 夕日哉 (正岡子規) 菊の香や 太古のままに 朝日影 (飯田蛇笏)

玄関の 衝立隔て 秋日和 (中村草田男) 橋見えて 暮れかかる也 秋の空 (小林一茶)



10月の季語には、朝寒(あさざむ)・夜寒(よざむ)・秋寒(しゅかん)・秋時雨(あきしぐれ) 新米(しんまい)・新蕎麦(しんそば)などがあります。気候や食に季節を感じてみるのもよいかもしれません。

